

これで良いのか? ~4500食の学校給食センター整備構想~ 子どもたちの学校給食!

民報
おうしゅう
読者版

発行
赤旗奥州出張所
水沢字久田 62
Tel 24-2021
Fax 24-2049

5月17日、奥州市議会全員協議会において、奥州市教育委員会は、「(仮称)奥州西学校給食センター整備基本構想」について説明しました。
日本共産党の千葉敦議員は、「子どもたちに安心・安全の学校給食を」という市民の願いのもと、当局を質しました。

食育をすすめるためにも、自校方式を残して

千葉敦議員は、1日当たり4500食の調理能力のある給食センターのデメリットについて取り上げました。

現在、水沢地域の4つの小学校において、自校方式で学校給食を作っています。「教室の近くの身近なところで給食を作っているため、食育の面で大きな効果があるのではないか」と質問しました。

自校方式の調理場には、国の基準を満たしていない所がある

担当者は、「自校方式の学校の中には、国



の衛生基準を満たすドライ方式が使えず、みなし運用で対応しているのが現状である。国の基準を満たすためには、改修が必要だが、その敷地が確保できず、自校方式の維持は難しい。新しい給食センターには食育のための調理の見学施設を設ける。」と述べました。

千葉議員は「センター方式になれば栄養教諭による食育の授業が減るのは間違いない」と指摘しました。

志位和夫委員長が訴えます!

誘い合って参加しましょう!

※参加をご希望の方は…
奥州市委員会(24-2021)まで

地元農畜産物の使用は?

また、千葉議員は「大きな給食センターでは、多量の食材を必要とするので地元農畜産物の使用が減ってしまうのではないかと質しました。
それに対し、担当者は「地元農畜産物は、可能な範囲で引き続き使用していく」と述べるにとどまりました。

Peace in the land of Ukraine

~ウクライナに平和を!~

スタンディング

日時: 5月28日(土) 11時~

場所: 慶徳公園 常盤通り沿道

主催: 国民大運動実行委員会

※毎月最終土曜日 11時~12時に行います。

「ウクライナに平和を!」

「ロシアは即時撤退を!」

平和のねがいはスタンディングで!!

NO WAR! ウクライナに平和を

国際世論でロシアを包囲しよう

自由と平和。まっすぐつらぬく

日本共産党街頭演説

5月29日(日) 正午
盛岡駅前

水沢・2プラザアテルイ駐車場
午前10時出発
(バス代 1,500円)

江刺・江刺総合支所
駐車場西側
午前10時出発



日本共産党委員長
志位和夫



日本共産党議員
いわぶち友